あさひ台

学　校　報
第５２６号
R6. 7. 19
五城目小学校

学校教育目標	夢高く　心たくましく　学び合う五小の子 ～　つなぐ　ひらく　つくる　～

地域の活性化と学校の役割

６月のある朝、いつものように子どもたちの登校を迎えていた時のことです。ずいぶん遠くから「おはようございます。」と子どもの元気な声が聞こえました。振り向くと、まだ挨拶の声をかけるほど私には近づいていません。集団登校で歩いてきたその二人の子どもが見ている先には、地域の方二人が立ってお話をしていました。挨拶に気が付いたその方々は、「おー、おはよう。」と挨拶を返してくださいました。そして、そのやりとりを見ていた後ろの子どもたちも、同じように地域の方へ元気に挨拶をしました。

その翌日は、３年生が校外学習で朝市に出かけました。職員のほか、ボランティアの方６名も一緒に歩いてくださいました。帰ってきてから、「子どもたちはしっかりと質問できていた」「店の方が子どもとの会話を喜んでいた」「子どもたちと一緒に歩いて、私たちも楽しませてもらった」というお話を伺うことができました。

子どもたちと地域の方々のつながりが強くなっていくこと、新たなつながりが生まれていることをうれしく感じた二つの出来事です。

「地域とともにある学校」は、五城目小学校の大きな特色の一つです。あらゆる場面でたくさんの地域の方々から支援をいただいています。では、学校や子どもたちが地域のためにできることは何でしょうか。その一つが、「地域活性化の一翼を担うこと」であると考えます。地域活性化とは、それぞれの地域における経済活動、文化活動、産業活動などを活発化させたり、地域住民の活動意欲を向上させたりすることで、その地域を発展させていくための活動のことをいいます。子どもたちの元気な挨拶や校外学習は、間違いなく地域の方々の活動意欲の向上に寄与しています。あたりまえの活動や取組に、このような意義があることを認識して、今後も地域と積極的に関わっていきたいと考えています。

夏休みは地域と関わる絶好の機会です。学校では体験できない様々なプログラムが用意されています。地域活性化のために、そして何より自分自身の成長のために、積極的に地域の事業に参加してみませんか。　　（校長　島﨑徳之）

＜夏休みこども体験塾＞

7/23　座禅体験
7/25　餃子づくり体験
7/26　林業体験
7/27　森山登山
7/29　革製ブローチ・マグネットづくり
7/30　大川の秘密をさぐろう！
8/ 1　枝豆収穫体験
8/ 2　竹矢づくり見学・体験
8/ 6　カッティングボード作り

＜ごじょうめ子ども議会＞

7/27　みんなの学校　参加
7/30　フィールドワーク・インタビュー
8/21・8/23　議会質問づくり
10/11　ごじょうめ子ども議会リハーサル
10/15　ごじょうめ子ども議会

＜五城目・千代田区児童双方向交流事業＞

8/ 9～8/11　五城目町会場
1/11～1/13　千代田区会場

7/28　きゃどっこまつり、わーくるイベント（おばけ探検隊）　8/15　全町盆踊り大会